高知県四万十市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～令和６年度	令和７年度	計	令和７年度末時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	449,265,944	106,307,722	555,573,666	84%	市内の林業事業体等への支援の拡充及び住宅等建築費の木材購入支援
譲与額（円）	518,374,000	139,159,000	657,533,000		

■令和７年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）	うち森林環境譲与税	事業内容
境界明確化	林況調査等	27,933,258	27,933,258	意向調査に基づき、対象地区の林況確認や人工林の測量を実施した。
森林整備	未整備森林整備	48,544,919	48,544,919	経営管理権集積計画に基づき、保育間伐及び森林作業道開設を実施した。
人材育成	担い手育成支援	4,015,000	4,015,000	市内の育成経営体が「緑の雇用」の適用を受ける研修生等を雇用した場合に必要な経費を支援した。 育成支援：研修生１名につき６万円/月 住宅支援：研修生１名につき５万円/月
基金積立		139,317,998	139,317,998	四万十市森林環境譲与税積立基金
合計		219,811,175	219,811,175	

■今後の実施計画

①スマート林業推進支援事業費補助金の交付

市内の林業事業体を対象に、スマート林業機器等の導入や高性能林業機械の導入に対し補助金を交付する。
予算見込額：300万円／年（スマート林業：100万円、高性能林業機械：200万円）

②四万十市ヒノキの家づくり等促進事業費補助金の交付

新築・増築・改修される住宅や非住宅のうち、所定の条件を満たした住宅や非住宅に対して、市産材（ヒノキ）の購入にかかった費用の一部を補助する。
予算見込額：2,000万円／年（100万円／件×20件）